



南牧中通信

★教育目標★ 共に学び、自ら考え、主体的に行動する生徒の育成

※ホームページではカラー版がご覧いただけます。 アドレス <http://www.jhs.nanmoku.ne.jp/>

〒370-2806

南牧村大日向1045

TEL:87-2501 FAX:87-2550

E-mail nan-jht1@nanmoku.ne.jp

(文責: 校長 久保 俊明)

☆☆ 緊張感をもって、学校を開いています ☆☆



周囲の学校が休校になる中、南牧中は予定通り4月7日に令和2年度をスタートし、現在も様々なことに配慮しながら学校を開いています。

今年の南牧中生の人数は、私が知っている限りでは県下の学校でも最少だと思います。少人数は、学校を運営していく上では不利な面もありますが、今回は有利な面として少人数を生かしながら、県から出された「学校再開に向け

2年生の学力テストの様子

たガイドライン」に沿って、現在も通常通り授業などを行っています。昨年度末の突然の臨時休業により、前学年で学習すべき内容で履修できなかった部分を年度初めに優先的に学び、現在はほとんどの教科で現学年の学習内容に入っています。

当初予定されていた行事や会議は、周辺の地域や県の状況に合わせて、中止や規模を縮小しながら実施するなどの配慮をしつつ学校運営をしています。家庭訪問や授業参観、PTA総会などの中止連絡が間際になってしまったことをお詫びしつつ、今後予定されている行事につきましても中止等の措置をとらせていただくことがあるかと思いますが、ご理解くださいますようお願いいたします。現在、中止や変更等の措置をとらせていただいた行事については、本校Webページのトップページに記してありますので、そちらでもご確認ください。

また、2月から継続している検温とマスクの用意も、引き続きよろしく申し上げます。県や文科省からも何枚かマスクを頂きましたが、再利用するなどの工夫も申し上げます。職員も生徒と同様に検温と行動歴を記録しながら、お互いの健康管理に気を配っていきます。



席の間隔をあけて窓も開けて



休み時間ごとに手洗いと消毒



掲示物でも注意喚起



△▽ ありがたく頂戴し、大切にに使わせていただきます △▽

「南牧還暦ファイターズ」が、活動を終えられるということで、春休み中に残った部の資金をご寄付いただきました。学校の体育教材購入に使わせていただきます。また、小須田明美様より、手作りのマスクを子供たちに頂きました。ありがとうございました。

◇ 生徒総会・新しい先生方の歓迎会 開催!! ◇

20日（月）に、令和2年度前期生徒総会が開かれました。生徒会の行動目標は、昨年後半に引き続き、『**乗新越**（困難を乗り越え 新しいことに挑戦）』です。I・S副会長が進行し、会長のW・Y君の挨拶から始まりました。その後、H・K君が議長を務め、各委員会や部活、学年より、今年度の目標や活動内容、抱負などが発表されました。何度も出番があった人もいましたが、全員が堂々とした態度で発表できました。話を聞いている生徒の態度も立派で、ピシッと引き締まった雰囲気の中、生徒総会が終了しました。「今年度は、全校生徒数が少なくなりましたので、少ない人数でも短時間で効率よく仕事を進め、最大限の結果を残すよう頑張りましょう。」と、私から話しました。生徒たちのこれからの頑張りが楽しみです。



総会後は、生徒会主催で新しい先生方の歓迎会が行われました。転入されたお二人の先生や、生徒たちが回答してくれたアンケートをもとにしたクイズで、お互いの親交を深めました。生徒会本部の二人の努力により、先生方や生徒の皆さんの新しい一面を知ることができました。本部役員さん、生徒総会までの準備、お疲れ様でした。



会長挨拶



保健・広報委員長より



2年の目標



3年の目標

☆☆☆ ハンナ先生、8カ月間お世話になりました ☆☆☆



世界的な新型コロナウイルスの感染拡大により、本校のALTとしてお世話になっているハンナ先生の母国、イギリスでも被害が広がっています。そのため、急遽、ハンナ先生が母国に帰ることになりました。昨年の8月から約

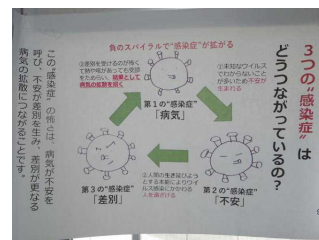


8カ月ほどでしたが、南牧の子供たちのために頑張ってくれました。南牧を発つ前に挨拶にいらした際に、生徒と教職員のお礼の言葉をまとめたものをプレゼントしました。最後に生徒と一緒に写真も撮りました。ハンナ先生、どうもありがとうございました。

○▽◇ 新型コロナウイルスの三つの毒 ◇▽○

7日の始業式後に生徒へ向けて、佐藤養護教諭より「新型コロナウイルスの三つの毒」というお話がありました。1つめは感染する病気としての毒。2つめは感染するのではないかという不安な心を抱かせる毒。3つめが感染者などへの差別の心が生まれる毒。

1つめに対しては免疫力を付けて予防対策をとることが大切です。2つめと3つめに対しては正しい判断と正しい行動をとる勇気が必要です。今、私たちが試されているときなのかもしれません。三つの毒に負けない身体と心を育てたいと思います。



廊下の掲示物